

家庭学習(中学年) 毎日続けよう

自分からする、頭をはたらかせる、よい習慣を身に付けよう!

大切にしよう～取り組み方～



25～30分



50分



時間



おすすめ自学

地図記号調べ	小千谷市の有名なもの調べ	県名おぼえ
なりきり作文	漢字の音読み・訓読み調べ	習った漢字で文作り
算数問題作り	コンパスで模様作り	色々な角度をはかる
ローマ字しりとり	ニュースや新聞を見て考えたこと	読書の感想

家庭学習をすることで こんな力を付けよう

3年生でこんな力を付けましょう。

4年生でこんな力を付けましょう。



国語

- 教科書をすらすら読む。
- 3年生までの漢字を読む、書く。
- 始め・中・終わりの3段落構成で240字程度の文を15分で書く。

算数

- かけ算のひっ算をする。
- 一桁でわる簡単なわり算をする。
- コンパスを使ってきれいに円をかく。

学び方

- 家の人と約束した時刻になったら学習を始める。
- 自分で丸付けやまちがい直しをする。

国語

- 教科書をすらすら読む。
- 4学年までの漢字を読む、書く。
- 始め・中・終わりの3段落構成で300字程度の文を15分で書く。
- 国語辞典、漢字辞典で調べたいことをさっと調べる。

算数

- わり算のひっ算をする。
- 大きな数や小数を読む、書く。
- 分度器で角度を測ったり、角をかいたりする。

学び方

- 自分の決めた時刻になったら学習を始める。
- 自分で正しく丸付けやまちがい直しをする。

自分の家庭学習をふりかえろう (○はい △もう少し ×いいえ)	5 /	7 /	10 /	12 /	3 /
① 毎日家庭学習をしている。					
② 言われる前に自分から取り組んでいる。					
③ 学習する時間を決めて取り組んでいる。					
④ テレビや音楽を消して取り組んでいる。					
⑤ 目安の時間(50分)をクリアしている。					

小千谷小学校	3年	組	番	名前
--------	----	---	---	----

共学の基礎・基本 ~全校でそろえて指導すること~

「共学の基礎・基本」では、学習の準備や学び方について示しています。「学習の準備、聞く、話す、読む、書く」ことは、学習の基本であり、人とかかわって生活する基本でもあります。基本をしっかりと身に付け、やる気をもって勉強していきましょう。そして、学校でも家庭でも、進んで学ぶ谷小っ子になりましょう。

学ぶ姿勢 (できているかな? ○はい △もう少し ×いい)

5 /	7 /	10 /	12 /	3 /

- ★ 足のうらをゆかにつけよう。
- ★ 背中をのぼそう。
- ★ つくえとおなかの間、背中といすの間を少しはなそう。
- ★ 鉛筆を持たない手でノートをおさえよう。

しせい
よい姿勢

じゅうぎょう じゅうちゅう
授業に集中

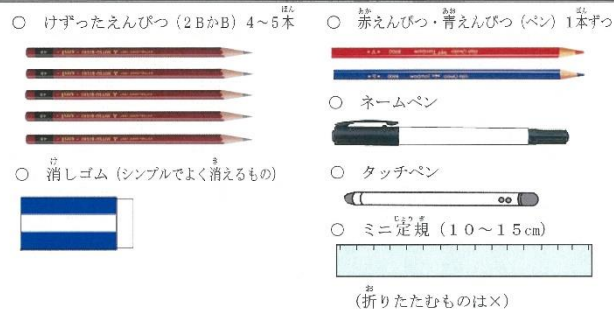


学習用具 (できているかな? ○はい △もう少し ×いい)

5 /	7 /	10 /	12 /	3 /

- ★ すべての持ち物に名前を書く。
- ★ 必要なものだけを持ってくる。

ふでばこ なかみ
筆箱の中身

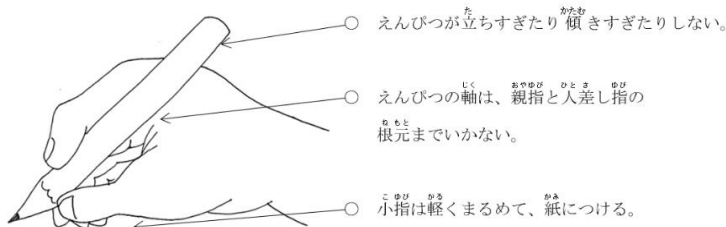


授業の準備 (できているかな? ○はい △もう少し ×いい)

5 /	7 /	10 /	12 /	3 /

- ★ 下じきを使う。
- ★ つくえのまん中で、字が書けるようにおく。
- ★ 線を引くときは、じょうぎを使う。

<正しい持ち方>



<気をつけよう>

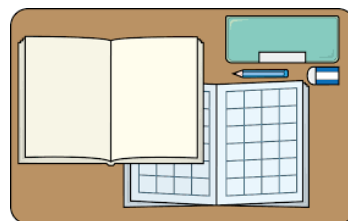
△ 人差し指の先が、親指にかくれている。

△ 親指を人差し指の中に入れる。



△ 中指もえんぴつの上のせている。

<つくえの上のようす>



- ★ 授業が終わったら、次の時間の準備をしてから休憩します。
- ★ 授業がはじまる前に席に着き、ノートや教科書を開きます。

聞く～自分の考えと比べながら聞く～

できているかな？ (○はい △もう少し ×いいえ)	5 /	7 /	10 /	12 /	3 /
(目) 話す人に、目と体を向ける。					
(耳) 話の内容 <small>ないよう</small> に反応 <small>はんおう</small> しながら聞く。					
(心) 自分の考えと似 <small>に</small> ているところ、 ちが <small>ちが</small> うところを考えながら聞く。					

こんな反応はんおうができるあいてと聞いていることが相手に伝わるよ

- 「ああ」……………うなずき・首をかたむける
- 「なるほど」「そうか」…つぶやき
- 「それもそうだよね」
- 「もう一度言って」
- 「言いたいことが分かる気がする」

大切なことは
メモしよう。



書く～自分の考えをていねいな文字で書く～

できているかな？ (○はい △もう少し ×いいえ)	5 /	7 /	10 /	12 /	3 /
下じきを入れる。日付 <small>ひづけ</small> を書く。					
せん <small>せん</small> 線を引くときは定規 <small>じょうぎ</small> を使う。					
自分の考 <small>かんが</small> えを1分で2行 <small>いじょう</small> 以上書く。					

ふり返りのポイント「5つの木」

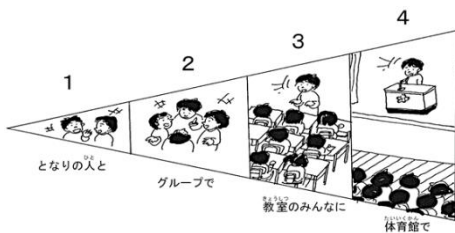
- 「やるき」……したいこと、がんばりたいこと
- 「つづき」……もっとよくしたい、やってみたいこと
- 「いただき」…アドバイス、まねしたいこと
- 「ひらめき」…アイデア、工夫くふう、思いつき
- 「こんき」……ねばり強く、あきらめない



話す ~ 友達の考えとつなげながら自分の言葉で話す ~

できているかな? (○はい △もう少し ×いいえ)	5 /	7 /	10 /	12 /	3 /
発言したいときは、だまって手をあげ、呼ばれたら「はい」と返事をする。					
聞き手の目を見ながら話す。					
つながりを示す接続語(「でも」「だから」「なぜなら」)を使って話す。					
友達の考えと比べて話す。					

★ 場所にあった大きさの声を出そう。



★ いつでも、どこでも、だれにでも堂々と話そう。



<話し方レベルアップ!>

- ★ さし棒で図や表を指し示しながら話そう。
- ★ 友達の考えにつなげて話そう。
- ★ 相手の反応を確かめながら話そう。

わたしは、～と思います。
 なぜなら～だからです。
 ○○さんが…と言っていたように～。
 だから～の方がいいといえます。
 どうですか。



読む ~ 何が書かれているか、気を付けて読む ~



できているかな? (○はい △もう少し ×いいえ)	5 /	7 /	10 /	12 /	3 /
段落相互の関係や登場人物の行動、気持ちを考えながら読む。					
声に出すときは、強弱や間の取り方に気を付けて読む。					
谷小 150 冊の本を読む。					

★ 始め、中、終わりでどのように話が展開していくかを考えながら読もう!